

令和 6 年度学校経営計画表

1 学校の現況

学校番号	特 19			学校名		県立つくば特別支援学校								学校長名		中村 千秋				
教頭名	秋山 絹代				教頭名		酒井 直彦			教頭名		木村 祐美			事務（室）長名		速水 崇行			
教職員数	指導教諭	1	教諭	169	養護教諭	1	養護助教諭	1	栄養教諭	1	常勤講師	39	非常勤講師	9	実習助手	2	事務職員	6		
	SSS	2	学校用務員	2	指導看護職員	1	看護職員	12	介護員	2	調理員	7	学校医	7			計	267		
児童・生徒数	部		1年		2年		3年		4年		5年		6年		合計		合計			
			男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	クラス数			
	小学部		37	10	16	12	22	12	28	5	18	14	29	13	150	66	59			
	中学部		17	10	19	11	24	9									60	30	26	
	高等部		26	14	16	13	25	16									67	43	27	
	計															277	139	112		

2 目指す学校像

- ◆安全・安心できれいな学校
- ◆学ぶことが楽しい！一人一人の笑顔が輝く学校
- ◆地域とともに歩む学校

3 現状分析と課題（数量的な分析を含む）

項 目	現 状 分 析	課 題
学校経営	・ 県内唯一の知肢併設の特別支援学校であり、様々な障害のある児童生徒が在籍しており、一人一人の障害等の状況に応じた指導・支援の充実が求められている。 ・ 令和 4 年度新校舎増築後も、児童生徒数は引き続き増加傾向であり、安全・安心な学校づくりのため様々な対応が必要である。教職員数は 260 名を超え、各職員が情報共有の大切さを十分に自覚し、お互いを尊重し支え合う意識を持ち職務に取り組む必要がある。	・ 一人一人の障害等の状況に応じた指導の充実と安全安心な環境づくり。 ・ 教室配置・敷地の狭さ・避難場所・SB2 台増・施設設備老朽化への対応。

学習指導	・一人一人の障害等の状況に応じた適切な指導支援をするべく、ICT を活用した授業実践はじめ、授業力の向上に全職員で取り組んでいる。 ・授業改善のため、育成を目指す資質・能力の三つの柱をふまえた年間指導計画及び個別の指導計画の作成等の研修や他校授業参観等を行う予定。 ・生きる力を育む自立活動の充実を目指し、校内外の専門家との連携による自立活動の専門性の向上を図る。	・一人一人の障害等の状況に応じた指導の充実と ICT を活用した授業実践・研修の継続 ・育成を目指す資質・能力の三つの柱をふまえた年間指導計画及び個別の指導計画の作成 ・校内外の専門家との連携による自立活動の専門性の向上
------	--	--

4 中期的目標

1 主体的・対話的で深い学びの授業実践の進展	カリキュラムマネジメントの確立
2 安全で安全な教育環境・職場環境の整備	働き方改革の推進
3 地域とともに歩む学校としての支援力強化	コミュニティスクール実施

5 本年度の重点目標

重 点 項 目	重 点 目 標
1 資質・能力をふまえた指導・支援の充実	① 主体的・対話的で深い学びへの授業改善 ② 外部専門家との連携による自立活動の充実 ③ ICT を活用した教育の推進
2 安全で安心な教育環境の整備	① 学校事故の未然防止とより安全な校内指導体制の検討 ② いじめや体罰を見逃さない学校環境の構築 ③ 教育環境の整備と職場環境の改善(働き方改革の推進・在校等時間 360 時間以内 0%維持)
3 自立と社会参加をめざす教育の充実	① 児童生徒一人一人の将来を見据えたキャリア教育の推進 ② 関係機関と連携した進路指導の充実 ③ スポーツ・文化活動をととした教育活動の推進
4 家庭・地域との連携	① 特別支援教育の理解・推進を促す情報の公開と発信 ② 主体的な PTA 活動の推進 ③ 地域連携体制の構築